

会報

しんせき

第 20 号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 Tel.0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)

平成24年3月11日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 瀬戸範彦

立派な「おひなさま」登場

新関コミュニティセンターに展示

新関地内にお住いの方から、
無償でご提供いただきました。

ありがとうございました



飾り付けは、ボランティアの皆様から手伝っていただきました。

豪華絢爛のひな人形を

是非ご覧ください。

御礼

昨年の3月11日午後2時46分、巨大な地震と津波が東日本を襲いました。1年後のこの日は各地で追悼式などが行われ涙を誘いました、各テレビ局も当時の映像を繰り返し流し続けました。信じられない光景にまた目を奪われてしまいました。間違いなく現実なのです。それにしても大災害の多い1年でした。地震、集中豪雨、さらには豪雪と次から次へと襲ってくる自然災害の猛威は、とどまることはありませんでした。県境で起きた(十日町や津南町)地震も1年がたちます。これらの大災害に直面した日本、再生日本を合言葉に新たな歩みが続けることになりました。日本の復興を世界中が注目している中、私たちも何が出来るかよく考え、少しでもお役にたてるように頑張りたいと思います。さまざまな出来事があったこの1年は、まさにあっという間でした。しかし、新関コミュニティ協議会の活動は、皆様のご支援とご協力により充実した1年となりました。これまでのご協力を深く感謝申し上げます。

新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。

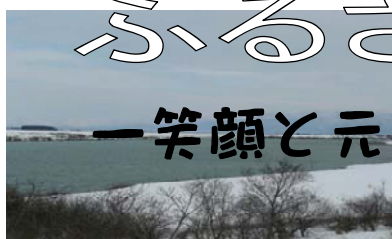
ご当地ソング完成

♪♪

♪♪

ふるさと新関

—笑顔と元気で夢のせて—



作詞：新関コミュニティ協議会
編曲：寺尾敬博 (オトノハコ株式会社)

作曲：関根正英
振付： SAN

歌：植木利衣

四	三	二	一
祖先が築いた 豊かな里は 朝日輝く 銀世界 磐越西線 希望乗せて 越後・会津を 結んで走る 力いっぱい 明日に向かう ああ新関 わがふるさと	天下の大河 阿賀野川は 水は満々 霧のぼる 宝珠・五頭山 従えて 秋のみのりの 恵みを残し 夢いっぱい 日本海へ ああ新関 わがふるさと	九十九曲がり 能代川は 今じゃ川面も 広がって 夏の花火が 蟹気楼 散歩 ジョギング サイクリング 元気いっぱい 足取り軽く ああ新関 わがふるさと	ふるさと新関 清き流れの 早出川は むかし桑の葉 いま早苗 日差しを受けて 水ぬるみ 鮎が群がり 釣竿しなう 笑顔いっぱい 心がはずむ ああ新関 わがふるさと



新関ふるさと講演会

3月17日(土)
 午前10:00～
 午前11:30
 新関コミュニティセンター
 ○講師 若月忠信さん
 (元敬和学園大学教授)
 演題
 「私が見た・感じた新関の
 魅力」
 ○作文朗読 西田麻里さん
 大関出身・現新津第五中
 学校在学(1年)
 「思いいっぱいの木造校舎へ」
 ○歌と踊りの披露
 「ふるさと新関」
 レクダンスの皆さん

今回の講演会は、新関コミュニティ協議会と新津地区公民館の主催で開催されます。

「新関地域の良さや魅力をテーマに、文芸評論家の若月忠信さんから語っていただきます。若月さんは、かつて小口にも在住されたことがあるとお聞きしています。若月さんのファンも多く、当日は、他地域からも出席されると思います。

西田麻里さんの作文は、西田さんが新関小学校に在学中に発表し、最優秀賞を受賞されたもので、新聞でお読みになった方もおられると思います。

また、レクダンスの皆さんから出来立ての「ふるさと新関」を歌い、踊っていただく予定です。

案内は、各自治会でも回覧してもらっています。

どうか差し繰ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

みんなで歌い 踊りましょう

新関を元気づけましょう

「CD」まもなく……

「CD」もできてきます。ご理解をいただき
1枚1,000円でお買い上げくださいますようお願いいたします。

申し込み先

- ◆新関コミュニティセンターへ
電話47-4640
- ◆新関コミュニティ協議会役員へ
- ◆代金は、原則として現物と引き換えとなりますが、予約でも結構です。
- ◆お買い上げ、または、お申し込みの際は、お名前・枚数・地域名をお聞きます。

※同級会や同窓会の幹事様、どうか会場で曲を流し、皆様に紹介して下さいますようお願い申し上げます。

- 今後は、新関コミュニティ協議会のあらゆるイベントで、この曲を活用します。
- 新潟市などのイベントでも紹介していきます。
- 自治会の諸行事(お祭り等)でご活用下さい。

「ふるさと新関」の完成祝いを

**5月12日(土)に
行う予定です。**

後田、ご案内いたします。

♪♪ **ご当地ソング**
ふるさと新関♪♪

完成までの道のり

わが新関地域も少子化高齢化が進んできています。

私たち新関コミュニティ協議会ではこのような状況をしっかり受け止め、元気のあふれる・元気の出る地域づくりに取り組んでまいりました。「地域の歌」づくりも以前から話題になり切望していたものです。

ご承知のように新関中学校が新津第五中学校に統合され、その跡地に新しい新関小学校ができました。隣に新関コミュニティセンターも建設され、保育園も含めた地域のよりどころが整備されました。

昨年「**新関夢づくり塾(土田和男塾長)**」を結成し、いろいろのご提言をいただきました。この中にも「**新関地域の歌を**」という強い願いがあげられています。

このような状況を踏まえ、タイミングを逃がすことなく今回、歌づくりを決意いたしました。

8月、会報「しんせき」で歌詞募集のお知らせをし、以後、作詞の選考委員や歌手、作曲家、編曲、振り付け者の依頼、そして、これら関係者との会合を何回も重ね、今日に至っています。

歌づくりに関わってくださった多くの方々は、いずれも新関地域にゆかりのある方ばかりで、まさに「手作り」のものとなりました。

ご当地ソング完成に際して、新潟日報社から取材を受け、2月9日の朝刊に載りました。また、ラジオ「FMにいつ」でも紹介されました。今後時々「FMにいつ」にて曲が流れますのでお聞きください。

編曲のオトノハコさんとの打合せ



作曲家関根さんと歌手植木さんによる歌唱指導



踊りの伝達講習会

振付を担当したレクダンスの先生方
・錦織さん・白井さん・阿部さん



～歌詞に込められた思い～

- ①新関の春夏秋冬を詩にしました。
- ②新関の歴史を織り込みました。
- ③ふるさとを流れる三つの川
早出川・能代川・阿賀野川と
磐越西線を入れ、
4つの線を表現しました。
- ④新関コミュニティ協議会のスローガンである
・笑顔いっぱい
・元気いっぱい
・夢いっぱい
を加え、私たちの思いを託しました。

